

連合兵庫・神戸地域協議会合同

2024春季生活闘争 政策・制度要求実現総決起集会



はたらくのそばで
ともに歩む



日時：2024年3月2日(土) 10:30~12:00
場所：神戸新聞松方ホール / YouTube Live 配信

■決起集会プログラム

| | | | |
|-----------|---------|-----|--------|
| 開 会 | 連合兵庫 | 森 田 | 副事務局長 |
| 議長選出 | 神戸地域協議会 | 柴 田 | 副議長 |
| 主催者挨拶 | 連合兵庫 | 福 永 | 会長 |
| 議員連帯挨拶 | フォーラム議員 | 横 畑 | 神戸市会議員 |
| 情勢報告 | 連合兵庫 | 那 須 | 事務局長 |
| 決議①春季生活闘争 | 神戸地域協議会 | 山 口 | 副議長 |
| 決議②政策制度 | 神戸地域協議会 | 佐 野 | 副議長 |
| 決議③国際女性デー | 神戸地域協議会 | 溝 畑 | 青年女性委員 |
| 決議④青年 | 神戸地域協議会 | 西 川 | 青年女性委員 |
| 議長降壇 | | | |
| 団結がんばろう | 神戸地域協議会 | 長谷川 | 議長 |
| 閉 会 | 神戸地域協議会 | 宇 高 | 事務局長 |

■アピールウォーク：200名

Aコース (モザイク → umie → 神戸駅方面)

Bコース (モザイク → メリケンパーク方面)

YouTube Live 配信

みんなで賃上げ。
ステージを変えよう!



連合兵庫 公式HP・ 公式SNSのご案内

活動内容やイベント情報など
最新情報配信中!



公式HP

▼こちらから▼



兵庫で働く
すべての人が働き
やすい職場環境へ!

連合兵庫 検索



Facebook

フォローは
こちらから▶



Instagram

フォローは
こちらから▶



X

フォローは
こちらから▶



LINE

友だち追加は
こちらから▶



2024 連合兵庫官公部門 春闘学習会 YouTube

(2024年2月27日(火)に開催しました)

民間労組と一体になって
人事院・人事委員会勧告へつなげていこう



2024春季生活闘争 政策・制度 要求実現 総決起集会 アピール(案)

2024春季生活闘争は、いよいよヤマ場を迎える。

われわれは、本集会において、すべての働く仲間の生活向上につながる賃上げをめざし、2024春闘を最後まで粘り強く闘い抜く決意を改めて確認した。

物価高のもと、私たち働く者のくらしは厳しさを増している。人手不足で一人ひとりの負荷も増している。賃上げへの期待はかつてなく高まっている。デフレマインドを完全に払しょくし、生活の安定、個人消費の拡大、わが国全体の生産性向上、人材の確保・定着と人材育成につなげるためにも、昨年を上回り、物価を上回る賃上げを実現しなければならない。

現在、多くの組合が精力的に交渉を進めている。私たち労働組合は、職場や地域で働く仲間の生活向上への期待を力に変え、社会的うねりをつくりだしていく。

あわせて、連合がめざす「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」の実現に向け、私たちの求める政策・制度要求への取り組みを強かに推進していく。

2024春闘は、経済も賃金も物価も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換をはかる正念場である。労使は社会的責任を果たすため、今こそ答えを出す時である。

組合員はもとより、すべての働く仲間へと持続的な賃上げの流れを波及させる。この断固たる決意をもって、組合員の総意と組織の総力を結集し、最後の最後まで、ともに闘い抜こう!

2024年3月2日

連合兵庫・神戸地協合同

「2024春季生活闘争 政策・制度 要求実現総決起集会」

～政策・制度の実現に向けたアピール(案)～

政策・制度実現の取り組みは、2024春季生活闘争における運動の両輪として、引き続き構成組織・地域協議会が一体となって強力に推し進める。

連合は、誰もが安心してらせるよう、今通常国会において、雇用保険法案や育児・介護休業法案、次世代育成支援対策推進法案、税制改正関連法案などの成立をめざしており、「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」の実現に向け、政府・政党や各級議員への働きかけを進めている。

連合兵庫は、昨年9月に兵庫県に対し、「2024年度の政策・制度要請」として県民生活に関わる重要な課題10点を要請し、兵庫県下全域における経済・雇用対策を着実に推進していくことを求めており、各市町でも地域事情を付加して前進を図るよう取り組みを展開している。

人手不足が叫ばれている。社会福祉従事者をはじめ、医療従事者の勤務環境の改善、国民生活や経済活動を支える社会基盤として、持続可能で強い交通・運輸体系の構築、学校職場における長時間労働の是正と教職員の負担軽減など、多くの業種・職場で人員体制を確保することが急務である。

来る衆議院総選挙は、政策課題解決をめざして組織の総力を挙げて闘う選挙である。働く者・生活者の立場に立つ政治勢力の結集・拡大に向け、連合兵庫に集う28万人組合員一人ひとりが持てる力のすべてを発揮し、連合兵庫が推薦・支持する候補予定者全員の当選において、組織の全総力をあげて闘い抜かなければならない。

物価上昇が続く中、最も影響を受ける弱い立場の方々を支え、誰一人取り残されることのない社会の実現をめざし、連合兵庫の構成組織・地域協議会に集う単組・支部の組合員一人ひとりが力を合わせて進めていくことを全員で確認しアピールとする。

共にがんばろう!

2024年3月2日

連合兵庫・神戸地協合同

「2024春季生活闘争 政策・制度 要求実現総決起集会」

3.8 国際女性デー アピール(案)

3. 8 国際女性デーは、“女性の政治的自由と平等のために行動する記念日”と位置付けられ、賃金・労働条件の向上を表す「パン」と、女性の尊厳・人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、世界各地で様々なイベントや運動が行われています。

本年の3. 8 国際女性デー全国統一行動のテーマは、“つなげよう 取り組みを高めよう 意識を”です。世界に目を向けると、北欧を中心に意思決定の場でのジェンダー平等が進んでおり、世界各国のジェンダー平等推進の取り組みは進展しています。一方、日本のジェンダーギャップ指数の順位は下落傾向が続いており、世界各国が取り組みを進める間、日本は足踏みをしてきたと見られています。

1月1日に発生した能登半島地震では、避難所運営が男性中心で、女性の声が届きにくいという事例も見られ、ジェンダー平等推進の遅れは、災害リスクを広げるとの指摘もあります。

日本においてジェンダー平等が進まない最大の要因は意思決定の場における女性参画の低さにあり、その代表的な指標として女性議員の少なさにあります。日本の国会議員の女性比率は衆議院で10%、兵庫県議会でも15.2%という低さです。一方、宝塚市議会では、昨年女性議員比率が半数を超え、私たちは、声をあげ続けることで男女平等参画・ジェンダー平等社会に向けて着実に歩みを進めていけることを確信しています。

ジェンダー平等推進は、人権を確保し、社会の持続可能性を高める取り組みです。今日ここに結集した働く仲間と共に、年齢や性、国籍、障がいの有無などに関わらず、すべての人たちの人権が尊重され、互いに支え合い安心して働くことのできる持続可能な社会の実現をめざしましょう。

2024年3月2日

連合兵庫・神戸地協合同

「2024春季生活闘争 政策・制度 要求実現総決起集会」

青年アピール(案)

連合兵庫2024春季生活闘争が開始し、本集会において、「みんなで賃上げ。ステージを変えよう！」をスローガンに掲げ、賃上げ・働き方の改善をはじめ、社会全体の課題解決に向けて私たち自身の役割を認識して、取り組んでいく決意を確認した。

わたしたちは、青年層のリーダー育成の取り組みを、労働運動を通じて雇用や働くことの価値・尊厳をまもる、労働運動を次世代へつなぐ、そして次代を担う若者が主役となって新たな運動を創り出すという考え方のもと運動を展開している。

Z世代をはじめとする若者の社会運動への高い関心や、労働運動・連合に対する大きな期待に応えるべく、次代を担う世代の主体的な関与のもと、日々の運動をさらに充実・深化させていくことが必要不可欠である。

この春闘で昨年以上の賃上げをめざすために青年層ができることは、連合に加盟する働く仲間の一員として運動に参加し、若者ならではの気づきと発想力を活かし、賃金改善のみならず、職場環境改善に向けてしっかり声をあげていく。そして、組合活動のさらなる活性化につなげ、働く仲間全体でエンゲージメント向上をめざそう。

今こそ、誰もが希望を持てる社会、安全・安心に働ける社会を求め、すべての職場・地域で声を上げ、「みんなの春闘」に果敢に挑戦しよう。

2024年3月2日

連合兵庫・神戸地協合同

「2024春季生活闘争 政策・制度 要求実現総決起集会」

アピールウォーク：200名

- ① ビブスを着用する（各ゴール地点で回収）
- ② 4名以上のかたまりで歩かない（連なって歩かない）
- ③ のぼり、プラカード等は持たない
- ④ シュプレヒコールは行わない

共通コース

Aコース：umie 神戸駅方面

Bコース：メリケンパーク方面



はたらくのそばで、
ともに歩む

